

# 平成22年度 中高年安全登山指導者講習会 「東部地区」開催要項



- 期 日 平成22年10月8日（金）～10月10日（日）  
会 場 山梨県富士吉田市 富士北麓  
(財) 人材開発センター 富士研修所
- 主 催 独立行政法人日本スポーツ振興センター 国立登山研修所  
社団法人 日本山岳協会  
山梨県教育委員会
- 後 援 文部科学省
- 主 管 山梨県山岳連盟

## 平成22年度中高年安全登山指導者講習会「東部地区」開催要項

### 1 趣 旨

中高年の体力等に応じた登山の知識や技能について習得するとともに研究協議を行い、中高年登山指導者の養成と安全な登山の普及を図る。

2 主 催 独立行政法人日本スポーツ振興センター 国立登山研修所  
社団法人 日本山岳協会 山梨県教育委員会

3 後 援 文部科学省

4 主 管 山梨県山岳連盟

### 5 期日、開催地及び参加都道府県

(1) 期 日 平成22年10月8日(金)～10月10日(日)

(2) 開催地 山梨県富士吉田市 富士北麓

(3) 開閉講式 (財)人材開発センター 富士研修所 富士 Calm  
宿泊場所 〒403-0006 富士吉田市新屋 1400  
電話 0555-22-5156 Fax0555-23-7988

(4) 参加都道府県 北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、茨城、栃木  
群馬、千葉、埼玉、東京、神奈川、山梨、新潟、富山、石川  
福井、長野、岐阜、静岡、愛知、三重 (24都道府県)

### 6 日 程

別紙の通り

### 7 講義内容等

(1) 講 義 I 「ツアー登山の問題点」  
講 義 II 「山小屋から見たツアー登山」  
講 義 III 「気象遭難を無くすには」  
講 義 IV 「低体温症について」  
講 義 V 「中高年登山の現状と課題」

(2) 実技研修 「危急時の対策 セルフレスキュー」  
— 危険個所の回避・搬送等 —

(3) 研究協議  
第1分科会 「リーダーの役割と心構え」  
第2分科会 「危急時の対策」  
第3分科会 「中高年登山のかかえる諸課題」

### 8 講 師 (指導者等 24名)

講 義 I 西内 博 日本山岳協会・遭難対策委員長  
講 義 II 竹内 敬一 国際山岳ガイド・八ヶ岳青年小屋経営  
講 義 III 河野 元治 甲府地方気象台・気象予報官

講義Ⅳ 堀井 昌子 日本山岳協会・医科学委員長  
講義Ⅴ 内藤 順造 日本山岳協会・副会長、専務理事

研究協議 助言者

秋山 泉 山梨県山岳連盟 会長  
秋山 教之 山梨県山岳連盟 副会長  
三枝 昌彦 山梨県山岳連盟 評議員

実技講師・研究協議等

荻野有基子 日本体育協会公認山岳上級指導員  
井口 功 日本体育協会公認山岳上級指導員  
笹本 秀樹 日本体育協会公認山岳上級指導員  
金子 正美 日本体育協会公認山岳上級指導員  
植松 司 日本体育協会公認山岳上級指導員  
望月 泰孝 日本体育協会公認山岳上級コーチ  
古屋 寿隆 日本体育協会公認山岳上級指導員  
磯野 澄也 日本体育協会公認山岳上級指導員  
羽田 政人 日本体育協会公認山岳上級指導員  
近藤 孝久 日本体育協会公認山岳上級指導員  
小宮山 稔 日本体育協会公認山岳上級指導員  
青木 茂 日本体育協会公認山岳指導員  
舟久保元孝 日本体育協会公認山岳上級指導員  
渡辺 真悟 日本体育協会公認山岳指導員  
辻 敏夫 日本体育協会公認山岳上級コーチ  
金丸 祐司 日本体育協会公認山岳上級指導員

看護師 看護協会に依頼

## 8 参加対象等

### (1) 参加対象

ア 次の①～⑤に該当する健康な者

- ① 地域、職域等における中高年登山クラブ（グループ）のリーダー・指導者
- ② 都道府県山岳連盟（協会）の関係者
- ③ 都道府県・市区町村教育委員会の関係者（登山担当者、体育指導委員等）
- ④ 旅行会社等が主催する中高年を対象としたツアー登山の関係者（企画担当者、引率者等）
- ⑤ その他、中高年登山の指導に関わる者

イ 50名程度

### (2) 参加申込み及び問い合わせ先

ア 上記の①～⑤の該当者で参加を希望する者は、参加申込書（様式1）に、登山経歴書（様式2）、分科会資料（様式3）を添え（社）日本山岳協会に申し込むこと。

イ （社）日本山岳協会は、当該山岳連盟（協会）と協議のうえ、参加者を決定する。

ウ 申込先及び締切日

〒150-8050

渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内 (社)日本山岳協会

TEL03-3481-2396 FAX 03-3481-2395 Eメール info@jma-sangaku.or.jp

申込み期限： 平成22年8月16日（月）

## 9 参加費

- (1) 参加費 20,000 円 (宿泊・食費・情報交換会費、傷害保険料、資料代、移動バス代等)
- (2) 振込期限 平成 22 年 8 月 30 日 (月)
- (3) 振込先

みずほ 銀行 渋谷 支店 (店番号 210)  
口座番号 普通預金 2550591  
口座名 社団法人 日本山岳協会

- (4) 参加できなくなった場合の参加費の返金  
(キャンセル日及び期間)
  - ① 9 月 17 日以前：支出済み経費、振込手数料を除いた額を返金。
  - ② 9 月 28 日以後：支出済み経費 (交通費・保険料等も含む)、振込手数料、キャンセル料を除いた額を返金。注 1) キャンセル料は時期により下記の通りとなりますのでご承知下さい。  
10 月 2 日から 10 月 6 日 60～80%  
前日及び当日 100%

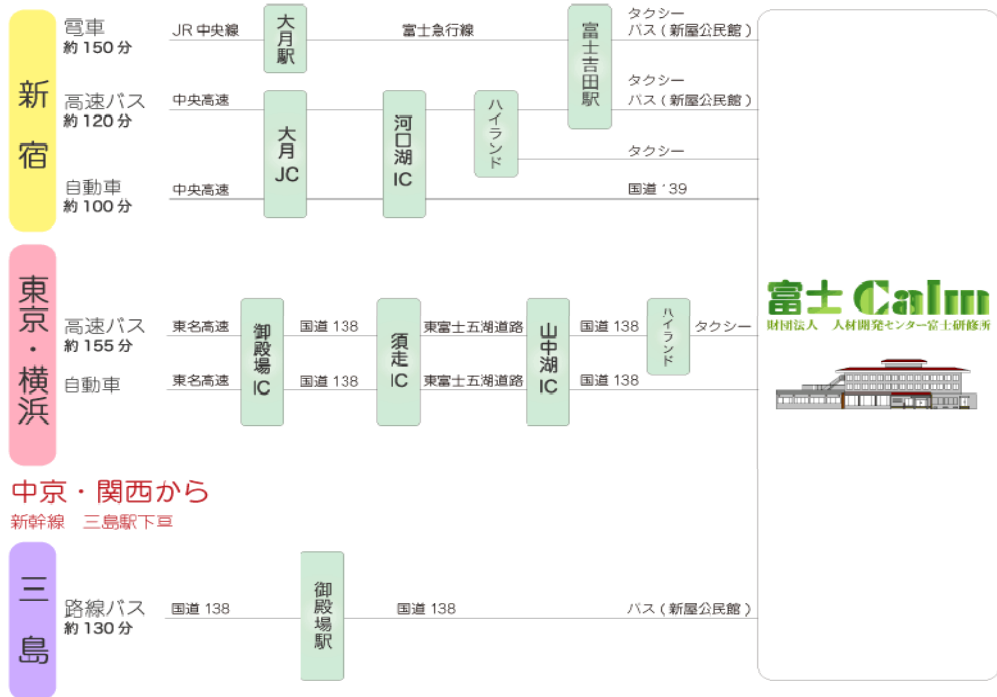
## 10 服装及び装備

- (1) 服装  
帽子、長ズボン、長袖シャツ、登山靴、靴下、上下セパレートタイプの雨具  
速乾性の下着、防寒着、手袋
- (2) 装備  
ザック、水筒、コンパス、ヘッドランプ、  
カラビナ 3 枚 (内安全環付き 1 枚)、テープスリング 4 本 (120 cm 2 本、60 cm  
2 本) 細引き 6 mm×60 cm、ツェルト (持っている方)  
ナイフ、筆記用具、地形図 (1/25000) 河口湖東部、健康保険証、常備薬
- (3) 昼食  
行動食とします。行動中に摂れるものを各自で用意してください。

## 11 その他

- (1) 「楽しい登山」(文部科学省：ぎょうせい)を事前に学習し参加してください。  
参考資料として使用する場合がありますので、お持ちの方は持参してください。な  
お、当日受付で購入 (定価 999 円) することもできますが、事前に日山協への申  
込みが必要です。
- (2) この講習会を修了された方には、修了証が授与されます。
- (3) 2 日目の実技研修会場登山 (下山) 口にはバスで移動します。
- (4) 食事については、2 日目、3 日目の朝食及び初日、2 日目の夕食及び情報交換会  
の飲み物等を用意いたします。その他、昼食等は各自で対応してください。
- (5) 前泊については、特に斡旋はしませんので、参加者各自で対応してください
- (6) 会場までの交通手段は、次のとおりです。

## 首都圏から



### ① 公共交通機関の場合

富士急行線「富士吉田駅」下車。徒歩約20分／タクシー10分。

富士急行バス「新屋公民館入口」下車 200円

### ② 自動車の場合

河口湖 IC から車で6分、新宿から高速バスで120分

平成22年度中高年安全登山指導者講習会(東部地区)日程表

時	第1日目(10/8)	第2日目(10/9)	第3日目(10/10)
6		起床6:30	起床6:30
7		朝食7:00~8:00	朝食7:00~8:00
8		8:30 バス移動	8:30 講義Ⅴ 中研修室4 内藤 順造
9		9:00 三ツ峠登山口	中高年登山の現状と課題 9:30 研究協議
10	10:00 関係者集合 打合せ	木無山	①小研修室1 ②小研修室2 ③小研修室3 11:00 全体会 中研修室4
11		三ツ峠山	11:30 閉講式
12	12:00 受付	昼食は行動食 (各自で用意してください)	12:30 反省会
13	13:00 開講式 中研修室4	 金ヶ窪沢で実技講習	
14	13:40 講義Ⅰ 中研修室4 西内 博 ツアー登山の問題点		
15	14:50 講義Ⅱ 中研修室4 竹内 敬一 山小屋から見たツアー登山		
16	16:00 講義Ⅲ 中研修室4 河野 元治 気象遭難を無くすには	16:00 三ツ峠登下山口 16:30 宿舎帰着	
17	17:00 講義Ⅳ 中研修室4 堀井 昌子 低体温症について	17:30 入浴	
18	18:30 入浴	18:30 夕食・情報交換会	
19	19:00 夕食		
20			

平成22年度中高年安全登山指導者講習会(東部地区)参加申込書

都道府県 \_\_\_\_\_

記載者職・氏名 \_\_\_\_\_

連絡先 \_\_\_\_\_

フリガナ 氏名	年齢 ※1	現住所	所属山岳会等	勤務先名	研究協 議 ※2	テキスト ※3
		〒				
		TEL		TEL		
		〒				
		TEL		TEL		
		〒				
		TEL		TEL		
		〒				
		TEL		TEL		
		〒				
		TEL		TEL		
		〒				
		TEL		TEL		
		〒				
		TEL		TEL		
		〒				
		TEL		TEL		

※1 年齢は平成22年10月1日現在を記入

※2 研究協議の希望分科会は上段に第1希望、下段に第2希望を 1、2、3 で記入してください

※3 テキスト「楽しい登山」(文部科学省:ぎょうせい)を購入希望の方は○を記入してください

◎申込書提出先

〒150-8050 渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内 (社)日本山岳協会

TEL03-3481-2396 FAX 03-3481-2395 Eメールinfo@jma-sangaku.or.jp

◎ 申込期限 平成22年8月16日(月)

(参加者から取得した個人情報については、本来の目的以外に使用せず取扱いには十分注意を払います)

## 平成22年度中高年安全登山指導者講習会(東部地区)参加者登山経歴書

ふりがな 氏 名			昭和 年 月 日生 (満 歳)	男 女	血液型 Rh + - ( )型
所属山岳会等名					
山岳関係の 役職・資格等					
自宅住所 TEL	〒 TEL				
勤務先名 勤務先住所 TEL	〒 TEL				
緊急時の連絡先	〒 TEL				
参加目的 (学びたい内容)					
研究協議	第1分科会「リーダーの役割と心構え」		第( )希望		
希望分科会	第2分科会「緊急時の対策」		第( )希望		
(第2希望まで記入)	第3分科会「中高年登山のかかえる諸課題」		第( )希望		
主な登山・登攀歴			中高年対象の登山指導歴		
年 月	内容・コース等	○で囲む	年 月	内容・コース等	○で囲む
		リーダー サブリーダー			リーダー サブリーダー
		リーダー サブリーダー			リーダー サブリーダー
		リーダー サブリーダー			リーダー サブリーダー
国立登山研修所(文部科学省)主催 中高年安全指導者講習会の参加歴	有 無	(有の場合) 参加年度:			
都道府県山岳連盟(協会)等が主催 する中高年対象の講習会等参加歴	有	(有の場合) 講習会名:			
		主催名:			
		参加年度:			
	無	講習内容:			

(参加者から取得した個人情報については、本来の目的以外に使用せず取扱いには十分注意を払います)



